

# 建設労働需給調査結果

(平成 28 年 8 月調査)

国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課  
課長補佐 荒井 (内線24853)  
山田 (内線24854)  
(電話) 03-5253-8111【代表】  
03-5253-8283【直通】  
(FAX) 03-5253-1555  
ホームページ <http://www.mlit.go.jp>

## 【調査結果のポイント】

- 本調査結果は、平成28年8月10日～20日までの間の1日（日曜、休日を除く）を調査対象日として調査している。
- 全国の8職種の過不足率は、7月は1.1%の不足、8月は0.9%の不足となり0.2ポイント不足幅が縮小した。
- 東北地域の8職種の過不足率は、7月は1.1%の不足、8月は0.8%の不足となり0.3ポイント不足幅が縮小した。
- 8職種の今後の労働者の確保に関する見通しについては、全国及び東北地域とも「普通」となっている。

## 1. 全国の過不足率の状況（原数値）

- 【8職種】 0.9 %の不足。  
○ 8職種全体で0.9%の不足となった。  
特に左官で2.2%の不足率が大い。
- 【6職種】 1.2 %の不足。  
○ 6職種全体で1.2%の不足となった。  
特に左官で2.2%の不足率が大い。

## 2. 東北地域の過不足率の状況（原数値）

【8職種】	0.8 %の不足。
【6職種】	1.3 %の不足。
○	8職種中、型わく（建築）、左官、とび工、鉄筋工（土木）、電工は不足傾向、鉄筋工（建築）、配管工は均衡、型わく（土木）は過剰傾向となっている。
○	今後の見通しとしては、6職種及び8職種で「普通」となった。

## 3. 職種別の状況（原数値）

○ 8職種全職種で不足傾向となっている。最も不足傾向が大きいのは、左官の不足率が大きい（2.2%）。

○ 鉄筋工（建築）について、過不足率の対前年の増減幅が大きくなっている。

○ 6職種計及び8職種計において、新規募集の過不足状況については、前年同月を下回る不足率となっている（参考3参照）。

	今月過不足率	前月過不足率	対前月増減	前年同月過不足率	対前年増減
型わく工（土木）	1.7 %	2.1 %	△ 0.4	1.9 %	△ 0.2
型わく工（建築）	0.5 %	0.6 %	△ 0.1	1.5 %	△ 1.0
左 官	2.2 %	2.0 %	0.2	3.6 %	△ 1.4
と び 工	1.4 %	1.5 %	△ 0.1	1.4 %	0.0
鉄筋工（土木）	1.9 %	2.6 %	△ 0.7	0.9 %	1.0
鉄筋工（建築）	0.9 %	0.9 %	0.0	3.9 %	△ 3.0
6 職 種 計	1.2 %	1.3 %	△ 0.1	2.3 %	△ 1.1
電 工	0.3 %	0.4 %	△ 0.1	0.4 %	△ 0.1
配 管 工	0.5 %	1.5 %	△ 1.0	0.3 %	0.2
8 職 種 計	0.9 %	1.1 %	△ 0.2	1.6 %	△ 0.7

## 4. 地域別の状況（8職種計）（原数値）

○ 北陸、近畿で過剰、それ以外の地域では技能労働者が不足傾向であった。

○ 地域別に過不足率を前年同月と比較すると、中国が3.7ポイントの増で、全国で最も増減幅が大きくなっている。

	今月過不足率	前月過不足率	対前月増減	前年同月過不足率	対前年増減
北海道	3.7 %	3.6 %	0.1	1.4 %	2.3
東 北	0.8 %	1.1 %	△ 0.3	1.8 %	△ 1.0
被災3県	0.4 %	1.0 %	△ 0.6	2.6 %	△ 2.2
関 東	0.2 %	0.5 %	△ 0.3	3.3 %	△ 3.1
北 陸	△ 1.2 %	△ 0.3 %	△ 0.9	0.8 %	△ 2.0
中 部	1.4 %	0.9 %	0.5	1.2 %	0.2
近 畿	△ 0.5 %	0.5 %	△ 1.0	0.6 %	△ 1.1
中 国	5.1 %	3.9 %	1.2	1.4 %	3.7
四 国	2.4 %	2.8 %	△ 0.4	2.2 %	0.2
九 州	1.0 %	1.4 %	△ 0.4	1.8 %	△ 0.8
沖 縄	0.1 %	0.1 %	0.0	0.6 %	△ 0.5

## 5. 地域別の状況（6職種計）（原数値）

- 北陸、近畿は過剩、それ以外の地域では技能労働者が不足傾向であった。
- 地域別に過不足率を前年同月と比較すると中国が5.3ポイントの増で、全国で最も増減幅が大きくなっている。

	今月過不足率	前月過不足率	対前月増減	前年同月過不足率	対前年増減
北海道	4.0 %	3.9 %	0.1	1.9 %	2.1
東北	1.3 %	0.8 %	0.5	2.1 %	△ 0.8
被災3県	0.7 %	1.0 %	△ 0.3	3.7 %	△ 3.0
関東	0.3 %	0.7 %	△ 0.4	4.4 %	△ 4.1
北陸	△ 1.9 %	△ 0.5 %	△ 1.4	1.1 %	△ 3.0
中部	2.0 %	1.2 %	0.8	1.9 %	0.1
近畿	△ 3.2 %	1.2 %	△ 4.4	1.8 %	△ 5.0
中国	7.6 %	4.9 %	2.7	2.3 %	5.3
四国	3.1 %	4.4 %	△ 1.3	3.4 %	△ 0.3
九州	0.7 %	1.5 %	△ 0.8	2.9 %	△ 2.2
沖縄	0.2 %	0.2 %	0.0	0.7 %	△ 0.5

## 6. 今後の労働者の確保に関する見通し（8職種計）（原数値）

- 翌々月（10月）における労働者の確保に関する見通しは、「困難」と「やや困難」の合計が25.5%で、対前年同月比2.4ポイントの下降となっている。また、「やや容易」と「容易」の合計は7.7%で、対前年同月比0.9ポイントの上昇となっている。
- 翌々々月（11月）に関する見通しについては、「困難」が20.2%で対前年同月比2.7ポイントの下降となっている。「容易」は8.8%で、対前年同月比0.2ポイントの下降となっている。

8 職 種 計					
	10 月の見通し			11 月の見通し	
	今月	前年同月		今月	前年同月
困 難	7.8 %	8.3 %	困 難	20.2 %	22.9 %
やや困難	17.7 %	19.6 %	普 通	63.6 %	60.9 %
普 通	66.9 %	65.3 %	容 易	8.8 %	9.0 %
やや容易	3.7 %	3.4 %	不 明	7.4 %	7.2 %
容 易	4.0 %	3.4 %			
不 明	0.0 %	0.0 %			

※翌々月の見通しは、「困難」「やや困難」、「普通」「やや容易」、「容易」「不明」からの回答で、翌々々月の見通しは、「困難」「普通」「容易」「不明」からの回答である。

## 7. 手持現場の状況（8職種計）（原数値）

- 残業・休日作業を実施している現場数（強化現場数）は、手持現場数の4.2%となっており、前月（7月）と比べ0.3ポイント増加している。なお、対前年同月（3.5%）比では0.7ポイント増加している。
- 強化理由は、「その他」を除いて「前工程の工事遅延」、「昼間時間帯時間の制約」、「無理な受注」、「天候不順」の順となっている。

全手持現場に占める 強化現場の割合	強 化 理 由					
	無 理 な 受 注	天 候 不 順	昼 間 時 間 帯 時 間 の 制 約	前 工 程 の 工 事 遅 延	そ の 他	不 明
4.2 %	17.6 %	10.9 %	20.0 %	30.3 %	21.2 %	0.0 %

【参考1】職種別過不足率（季節調整値）

	今 月	前 月	対前月増減
型わく工（土木）	1.7 %	2.5 %	△ 0.8
型わく工（建築）	△ 0.2 %	0.7 %	△ 0.9
左 官	2.2 %	2.3 %	△ 0.1
と び 工	1.2 %	1.7 %	△ 0.5
鉄筋工（土木）	0.4 %	2.0 %	△ 1.6
鉄筋工（建築）	△ 1.5 %	△ 0.2 %	△ 1.3
6 職 種 計	0.4 %	1.2 %	△ 0.8
電 工	0.5 %	0.5 %	0.0
配 管 工	0.8 %	1.5 %	△ 0.7
8 職 種 計	0.4 %	1.0 %	△ 0.6

【参考2】地域別過不足率（季節調整値）

	8職種計過不足率			6職種計過不足率		
	今月	前月	対前月増減	今月	前月	対前月増減
北海道	2.4 %	2.6 %	△ 0.2	2.0 %	2.7 %	△ 0.7
東北	0.4 %	1.2 %	△ 0.8	0.4 %	0.4 %	0.0
関東	△ 0.3 %	0.5 %	△ 0.8	△ 0.6 %	0.5 %	△ 1.1
北陸	△ 1.4 %	△ 0.5 %	△ 0.9	△ 2.3 %	△ 0.9 %	△ 1.4
中部	1.6 %	1.1 %	0.5	2.5 %	1.6 %	0.9
近畿	△ 0.4 %	0.5 %	△ 0.9	△ 3.6 %	0.8 %	△ 4.4
中国	5.1 %	4.1 %	1.0	7.5 %	5.4 %	2.1
四国	2.1 %	2.5 %	△ 0.4	2.7 %	4.0 %	△ 1.3
九州	0.2 %	1.3 %	△ 1.1	△ 0.2 %	1.9 %	△ 2.1
沖縄	0.2 %	0.2 %	0.0	0.3 %	0.3 %	0.0

【参考3】新規募集過不足率（原数値）

	今 月	前 年 同 月	前 月
型わく工（土木）	6.8 %	6.1 %	8.2 %
型わく工（建築）	2.5 %	2.7 %	2.7 %
左 官	5.4 %	6.5 %	4.2 %
と び 工	4.1 %	4.1 %	3.9 %
鉄筋工（土木）	8.1 %	3.5 %	8.8 %
鉄筋工（建築）	2.3 %	8.2 %	2.5 %
6 職 種 計	3.7 %	5.0 %	3.7 %
電 工	1.7 %	2.1 %	1.7 %
配 管 工	1.9 %	0.9 %	4.5 %
8 職 種 計	3.1 %	4.0 %	3.4 %



表-2 地域別の需給状況（原数値）

地域 職種	需給状況		北 海 道	東 北	関 東	北 陸	中 部	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄	全 国 計
	型わく工 (土木)	過不足率(%)	28年8月	3.5	-1.8	3.1	-2.7	7.8	0.0	0.0	2.7	0.7	0.0
		27年8月	1.0	1.1	1.2	12.9	4.7	-1.6	1.7	2.1	4.7	0.0	1.9
今後の 見通し		10月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	11月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
型わく工 (建築)	過不足率(%)	28年8月	2.6	1.0	-0.9	0.0	1.4	-16.0	5.0	8.2	0.5	0.5	0.5
		27年8月	4.0	0.6	1.6	18.3	3.6	0.0	2.6	9.1	1.2	1.1	1.5
	今後の 見通し	10月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	11月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
左官	過不足率(%)	28年8月	0.0	3.4	-1.4	2.4	0.0	0.0	12.2	-3.0	4.7	0.2	2.2
		27年8月	0.9	4.2	12.3	2.2	0.0	5.0	0.0	4.2	0.0	0.1	3.6
	今後の 見通し	10月見通し	△	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	11月見通し	▲	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
とび工	過不足率(%)	28年8月	7.2	3.6	-0.1	-3.2	1.5	0.0	7.8	1.8	0.7	0.0	1.4
		27年8月	2.7	4.4	1.5	-3.7	0.6	2.3	3.3	1.3	2.4	0.0	1.4
	今後の 見通し	10月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	11月見通し	▲	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
鉄筋工 (土木)	過不足率(%)	28年8月	4.5	0.7	5.4	-3.0	0.0	0.0	2.7	15.0	0.0	0.0	1.9
		27年8月	2.2	4.9	0.4	0.0	2.7	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.9
	今後の 見通し	10月見通し	△	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	11月見通し	▲	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
鉄筋工 (建築)	過不足率(%)	28年8月	1.3	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	11.2	4.1	0.0	0.0	0.9
		27年8月	0.0	0.0	6.4	0.3	1.5	4.0	3.4	0.0	7.1	1.5	3.9
	今後の 見通し	10月見通し	▲	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	11月見通し	▲	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
6職種計	過不足率(%)	28年8月	4.0	1.3	0.3	-1.9	2.0	-3.2	7.6	3.1	0.7	0.2	1.2
		27年8月	1.9	2.1	4.4	1.1	1.9	1.8	2.3	3.4	2.9	0.7	2.3
	今後の 見通し	10月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	11月見通し	▲	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
電工	過不足率(%)	28年8月	1.9	0.1	-0.1	0.0	0.0	0.1	1.4	0.0	3.9	0.0	0.3
		27年8月	0.3	0.9	0.7	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	1.0	0.4	0.4
	今後の 見通し	10月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	11月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
配管工	過不足率(%)	28年8月	5.2	0.0	-0.3	-0.9	0.0	1.9	2.4	6.5	0.5	0.0	0.5
		27年8月	0.0	1.3	0.1	0.9	0.0	0.7	0.2	0.0	0.2	0.0	0.3
	今後の 見通し	10月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	11月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
8職種計	過不足率(%)	28年8月	3.7	0.8	0.2	-1.2	1.4	-0.5	5.1	2.4	1.0	0.1	0.9
		27年8月	1.4	1.8	3.3	0.8	1.2	0.6	1.4	2.2	1.8	0.6	1.6
	今後の 見通し	10月見通し	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
	11月見通し	▲	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥

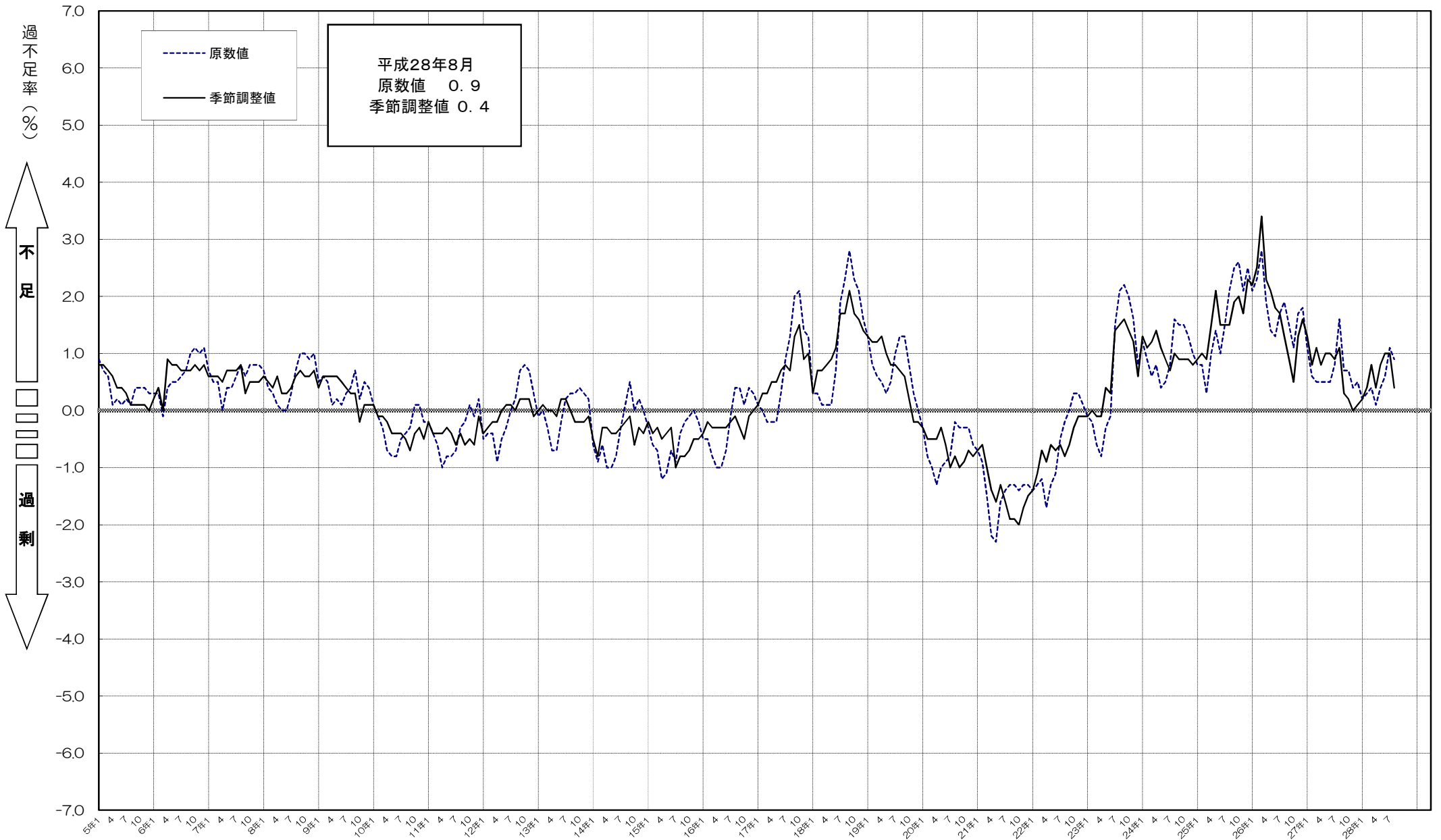
注1) この表で用いている記号は、以下の例による。

◎…容易、 ○…やや容易、 ⊥…普通、 △…やや困難、 ▲…困難、 ※…不明

注2) 記号は、回答のうち最も多数を占めるものを使った。

注3) 11月の見通しは、「容易」「普通」「困難」「不明」のうちからの回答である。

# 建設技能労働者過不足率の推移（8職種計・全国）



# 建設技能労働者過不足率の推移（6職種計・全国）

